

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

鏑木清方記念美術館管理運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【事業の内容】

(1) 鏑木清方記念美術館運営事業

- ・指定管理者制度により、美術館の効率的な管理運営を行った。

(2) 鏑木清方記念美術館管理事業

- ・指定管理者との役割分担に応じた施設の維持修繕を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,560	48,560	48,443		117
主な支出内訳				
・ 鏑木清方記念美術館運営事業 指定管理料				46,488
・ 鏑木清方記念美術館管理事業 施設維持修繕料				740
映像機器等維持修繕料				1,197
建物総合損害共済保険料				12

平成20年度 鎌倉市鏑木清方記念美術館事業実施状況

(1) 展示事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 (19年度からの継続)収蔵品展「女性が惹かれた美人たち」	4/1(火)～4/20(日)	18	1,776
2 特別展 開館10周年記念展「清方の美-その叙情」	4/24(木)～5/28(水)	31	4,449
3 特別展 清方生誕130年記念「鏑木清方展」	5/31(土)～7/6(日)	31	3,848
4 収蔵品展「鏡花作、清方描く」	7/10(木)～9/3(水)	48	2,915
5 収蔵品展「清方の美 秋の情趣」	9/6(土)～10/29(水)	46	4,658
6 特別展 清方生誕130年記念「清方の芝居絵」	11/1(土)～12/7(日)	31	3,419
7 収蔵品展「挿絵に見る清方の美」	12/11(木)～ 2/21(日)	10	620
8 収蔵品展「清方芸術 羽子板になる」	1/4(日)～2/1(日)	26	2,081
9 収蔵品展「清方美の誕生ー下絵等との比較ー」【第一期】	2/7(土)～3/25(水)	40	2,952
10 収蔵品展「清方美の誕生ー下絵等との比較ー」【第二期】 ※4/22(水)まで継続	3/28(土)～3/31(火)	3	298
	合 計	284	27,016

(2) 普及事業

事業内容	開催期間	日数(日)	参加者数(人)
1 美術講演会1 開館10周年記念講演会 「波乃久里子さんによる新派と鏑木清方の美人画」	4/26(土)	1	231
2 美術講演会2「鏑木清方の芝居絵」	11/11(火)	1	48
3 ギャラリートーク(展示解説)	第2・第4土曜等で 108回実施	79	1,670
4 子ども参加プログラム「新学年の夢・希望・決意を絵にして色紙に描こう」	4/2(水)・4/3(木)	2	20
5 子ども参加プログラム「春休み親子鑑賞」	4/1(火)～4/6(日)	6	24
6 子ども参加プログラム「鳥獣戯画」を模写しよう	7/30(水)・7/31(木)・ 8/7(木)	3	42
7 子ども参加プログラム「夏休み親子鑑賞」	7/19(土)～ 8/31(日)	38	152
8 子ども参加プログラム「春休み親子鑑賞」	3/28(土)～ 3/31(火)	3	14
9 学芸員実習	8/5(火)～8/9(土)・ 9/4(木)	6	1
	合 計	139	2,202

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 生涯-04 鍋木清方記念美術館管理運営事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	996 鍋木清方記念美術館運営事業					
		997 鍋木清方記念美術館管理事業					
主管課	生涯学習課	関連課					
分野名	文化						
目標 (目標値)	美術館の観覧者の増加を目指す 年間 28,500人						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	観覧者数	27,016人	25,072人	27,905人			
	決算値	48,443千円	46,984千円	48,379千円			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	48,443千円	46,984千円	48,379千円			
	人員配置数	0.2人	0.2人	0.2人			
	人件費	1,796千円	1,811千円	1,818千円			
協働の パートナー							
事務事業 運営経費	総事業費	50,239千円	48,795千円	50,197千円			
	市民1人当 りの経費	285円	277円	287円			
	対象者1人 当りの経費	1,860円	1,946円	1,799円			
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
変更なし						※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
観覧者数(人)	○	目標値	28,500人	28,500人	28,500人	28,500人	28,500人
		実績値	25,072人	27,016人			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
観覧者1人あたりの 運営費(円)	○	目標値	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円
		実績値	1,950円	1,860円			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 18年度から3年館の指定管理期間では、着実に観覧者数も増加したが、狭い展示スペースの中で観覧者が満足する展示企画を続けていくには工夫が必要となる。また、施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加している。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 展示だけでなく、美術館職員による展示解説や、講座・子供向けイベント等を行うなど指定管理者独自の工夫により、鏑木作品や日本画についての啓発も行われ、「職員の解説がよかった」「心が落ち着く」「こじんまりしていて丁度良い」「また来たい」などの声が寄せられた。 また、指定管理者との連絡を密にし、映像機器(鏑木作品の映像による解説機器)の修繕を実施した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 指定管理者に対するモニタリングの徹底。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 指定管理者との連携を密にして、問題の解決に努めていく。 また、平成21年度から新たな指定管理期間となるため、モニタリングの徹底を図る。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	指定管理者や関係者との連絡を密にしている中で、効率的な運営や市民サービスの向上を図る。			
担当課長氏名:	菱田 恵子			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	効率的な管理運営を図るとともに、指定管理者独自の創意工夫による質の高い企画・展示などにより観覧者の増加を図る。 また、指定管理者へのモニタリング等を実施し、実績を確認しながら、市民サービスの向上につなげていく。			
担当部名	経営企画部	部長名	金川 剛文	